

令和2年度事業計画書

横浜市鶴見区民文化センター

指定管理者 神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体

横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール

令和2年度業務計画

神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体

1 施設の概要

施設名	横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール
所在地	横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン内
構造・規模	鉄骨造、鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建ての地上3階から7階部分の各一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	専有延床面積 4,963㎡
開館日	平成23年3月4日

2 指定管理者

法人名	神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体 代表企業 株式会社神奈川共立
所在地	横浜市西区岡野 2-6-6 ISAビル
代表者	森山英明
指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

施設の果たすべき役割として、開業から運営の中心的な役割である「場の提供」と今後、運営の活動域を拡げる「拠点化」があります。前者は市民の文化活動のための場の提供（貸館）、身近な場所で文化芸術に触れる機会の提供（自主事業）、地域人材の育成（次世代育成）、文化団体からの相談支援であり、今まで行ってきたことでもあります。後者は地域の文化的なネットワークの形成を牽引し、様々な区民の皆様に文化活動の機会を創出することです。

文化活動に最適な地域施設として、区民の皆様に気軽に利用していただき、日常的に文化活動を行う場の提供と地域の文化活動の振興により一層貢献します。地域にとっての「世界の窓」「文化活動発展のノウハウ提案」となるような芸術文化に身近に触れられる機会を増やします。また、地域文化を支える人材を育てるサポート、新進アーティストの支援、区内学校での文化教育プログラムの実践等を通じて、文化団体や文化活動を行う人々を支援していきます。

この「場の提供」と「拠点化」を基本的な業務方針としてこれからの施設運営を行って参ります。

(2) 令和2年度の位置づけ

①事業の方針

地域の特性やニーズを反映した事業の実施に磨きを掛ける。また、天井工事延期などの情報をしっかりとお客様に伝えるとともに、サルビアホールが鶴見区民の文化的拠点になるように各文化団体、公益施設との連携深めながら、当館より各種コンテンツを提案して協働開催していくことにより各種ネットワークを活性化させていきます。

②運営の方針

利用促進に向け、当館の活動を正確に広報しより多くの区民来館を目指します。来館者には丁寧な対応をすることで再来館を促します。また、地域連携を強化し新規利用者を増やします。そして要望・苦情には誠実に対応します。

③管理の方針

安全で快適に施設を利用できる環境を維持します。設備保守、安全対策、緊急時対応において確固たる仕組みを作り、修繕等長寿命化を意識した維持管理の効果的な実践を徹底します。

4 事業に関する業務計画

(1) 集客率目標

鶴見区の文化振興を目的として、多くの区民に良質な芸術文化の鑑賞機会を提供します。集客率はホール60%、音楽ホール80%を目指します。

(2) 鑑賞事業の充実を図る

さまざまなジャンルの鑑賞事業を行い、鶴見区民のニーズに応えます。(年間4本)

(3) 鶴見区民に愛されるアーティストの選定及び育成

オーディションを通じて選ばれた若手音楽家を、サルビア・アーティストバンクとして契約し、定期的な公演、アウトリーチ活動等を行います。そして鶴見区民に愛される若手音楽家としての育成・支援をはかります。

(4) 区民参加型事業推進

横浜市の文化政策における区民協働の基本方針を深く理解し、区民参加型事業を積極的に実施します。また、区民文化祭の開催に協力し、区民の文化活動を積極的に支援します。

(5) 地域社会とのネットワークづくり

小学校、わっくん広場、地区センター、コミュニティハウス等でアウトリーチを行います。(年間18回)

(6) コミュニティハウス・国際交流ラウンジとの連携

国際交流ラウンジ、鶴見中央コミュニティハウス、サルビアホール合同の夏期オープンデーを実施して3館の連携を図ります。

(7) 多様な切り口による鑑賞事業の実施

水曜音楽会（6回実施）、さるびあ落語（6回実施）などの低価格事業や割引制度を継続して実施します。

(8) 文化活動に関するネットワーク構築

交流掲示板の設置や来館者の相談に対して親切な対応を心がけます。また、団体に所属していない方の作品を発表できる機会を作り、相互の交流を図りやすくします。

(9) ピアノを弾く方に大好評の「わたしはピアニスト」を継続実施します。

ホールの舞台上でコンサートグランドピアノをひとりで1時間自由に弾ける事業です。

(10) 横浜市芸術文化教育プラットフォーム：学校プログラムを継続実施いたします。（年間4校）

(11) 平成29年度より始めた「サルビアときめきコンサート」を継続して実施します。
鶴見区のすべての小学4年生をサルビアホールへ招待して、音楽会を鑑賞してもらう企画です。特に親子で音楽を語れるような準備を進め、すべての小学生がサルビアホールの音楽鑑賞会を経験することになり、将来的に音楽ファンや音楽専門家を増やす一助となります。

(12) 文化的コモンズの形成に関する調査研究

区民文化センターが地域文化のプラットフォームとなり、地域のコーディネーターとしてその役割を高める為の方策を実践します。

(13) 自主事業一覧

別紙（自主事業一覧）

5 施設の運営に関する業務計画

(1) 人員配置について

項目	人数	備考
館長	1人	運営管理事業全般にわたる統括責任者
事業担当責任者	1人	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
受付事務責任者	1人	受付事務業務全般にわたる責任者
受付事務・事業担当者	5人	受付事務業務全般、自主事業の企画制作業務
舞台管理責任者	1人	舞台管理業務全般にわたる責任者
舞台管理者	5人	舞台管理業務
維持管理責任者	1人	維持管理業務全般にわたる責任者
清掃スタッフ、巡回設備員	8人	日常清掃、巡回設備点検業務
カルチャースタッフ	14人	受付事務補助業務

(2) 勤務体制について

当事業体の各スタッフは、それぞれが専門業務を持ち、横断的な活動をしながらも、専門性を保ちながら組織自体に柔軟性を生み、全体としてのパフォーマンスアップを図る。また、働き方改革に基づき労働基準法を守り、無理のない勤務体制の中で、稼働の状況に合わせた柔軟なローテーションで業務に従事します。

(3) 貸出業務について

- ・施設の知名度や事業を知っていただくために、広報・情報発信の強化を図るとともに、利用者や地元関係者、たとえば自治会・商店会・保育園・幼稚園・小中学校・企業などとの連携を積極的に行います。
- ・スタッフの接客態度はもちろん、的確な情報提供や多文化共生をふまえた柔軟な対応、施設利用の際窓口での丁寧で分かりやすい案内を心がけ、満足度の高い施設運営につとめます。
- ・利用料金の適切な徴収を心がけまた区民が支障なく利用できるように適切な貸出を行います。
- ・稼働率の目標値を設定することによって、その達成に向けてより実効性のある取組ができるようにいたします。

・日割稼働率の目標値

全諸室平均 令和2年度目標：92.0%

【内訳】ホール：85%、音楽ホール：99%、ギャラリー：65%、リハーサル室：98%
練習室1：100%、練習室2：99%、練習室3：100%

・区分稼働率の目標値

全諸室平均 令和2年度目標：84.0%

【内訳】ホール：74%、音楽ホール：91%、ギャラリー：70%、リハーサル室：75%
練習室1：97%、練習室2：82%、練習室3 92%

(4) 休館日・勤務体制について

全館施設点検日（休館日）は年間12日とし、その他の保守点検は部分的に諸室をクローズして対応します。また年末年始の6日間を休館日とします。

(5) 意見・要望への対応

利用者はがきアンケートや自主事業アンケートに加えて来場者のご意見を直接伺えるアンケートを実施します。また、ご意見、ご要望に対する回答をホームページや掲示板にて公表します。

(6) 経営組織について

職員ミーティングや電子メールを使った業務連絡等で共同事業体との情報共有を継続して行います。また引き続き指定管理会館職員すべてを対象にしたメーリングリストを設けて、他館との人的交流や情報交換に役立てて、施設の運営に反映させます。

6 施設の管理に関する業務計画

(1) 清掃業務

催し物情報と予約システムの状況を事前に確認し、人員を適切に配置して、施設利用者の支障にならないように調整しながら業務を遂行します。常に衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上を目的として行います。

(2) 防火設備

保守点検は専門業者に依頼し機能維持を図り、建物全体として共同防火管理に協力するとともにお客様の安全、安心のため災害時の避難誘導、一次消火、救急救命活動などをスタッフ一同習熟します。また、防火・防災管理特例認定を申請します。

(3) 舞台機構維持

舞台設備の管理については、「専門業者による定期的な保守点検及びメンテナンス」と「常駐舞台技術者による日常点検、器具の性能管理」により、事故やトラブルを未然に防ぎます。

(4) ピアノの維持

常駐舞台スタッフによる保管環境の維持と、移動時など扱いは慎重に行い音程・音質から、タッチに至るまでプロのピアニストの厳しい目に対応するため、定期的に精度の高いメンテナンスを施します。

(5) 保守管理業務について

年間業務予定表(別紙「令和2年度 保守点検予定表」)

(6) 環境維持管理業務について

年間業務予定表(別紙「令和2年度 保守管理年間作業計画表」)

(7) 備品管理および施設保全について

備品台帳を整備し適切な備品管理を行います。また施設保全のため職員・舞台スタッフによる日常的な点検を継続して行います。

7 その他

(1) 業務記録について

日常的なデータを適切に蓄積・整理・分析し、鶴見区に提出する事業報告書に反映させます。

(2) 事業推進について

定期的な職員会議において改善提案を行い、ルールや認識を統一し休館日に行う研修会(防災、避難、接遇、介助、舞台、安全管理、業務マニュアル)などでカルチャースタッフも含めた全スタッフに周知します。

(3) 情報公開と個人情報保護について

情報公開規定に沿って適切に対応します。また年度始めの研修会で全スタッフに対して個人情報保護研修を行い、個人情報の適正な管理を行います。

(4) 情報コーナーの活用

情報コーナーを、情報の発信と、区民及び利用者の文化交流の場として提供します。

(5) その他サービスの提供

- ・チケットの預かり販売（鶴見公会堂の催し物を含む）
- ・チケットのWeb販売開始
- ・利用者の便に寄与するサービスの業務
- ・ホームページ運営（自主事業以外でも、希望される貸館の催し物案内の掲載）
- ・SNSにて迅速に情報を流す。

以上

No	カテゴリ	事業名	開催要旨	実施時期 回数 ステージ数	事業 区分	人数		収入		支出										収支差額	集客率
						(件数)	チケット 平均 (円)	収入合計 (円)	出演料	音楽費 ※著作権使用 料・調律 など	飲食費	印刷製本費	広告費	通信運搬費	手数料	保険料	委託料	その他 ※装飾・雑 費など	合計		
1	鑑賞事業	サルビアホール開館10周年記念事業 千住真理子&館野泉	サルビアホール開館10周年記念事業 著名音楽家を招聘 上質な鑑賞会を区民に提供する。	5月24日	A	300 136	5,200 5,800	2,348,800	2,360,000	50,000	5,000	32,000	33,000	0	20,000	0	60,000	0	2,560,000	-211,200	80%
2	連携機能	サルビアホール開館10周年記念事業 鶴見「第九」全楽章(合唱付)	サルビアホール開館10周年記念事業 区民参加型事業を地元のオーケストラとコラボし、また練習も鶴見区各施設と連携して実施する。	合唱練習 8月から9月3回 本公演12/5	E	450 90 10	2,000 10,000 5,000	1,850,000	3,194,000	264,000	28,000	51,000	264,000	0	0	0	77,000	0	3,878,000	-2,028,000	82%
3	活動支援	アーティストバンク スプリングフェスタ	2020年度 サルビア・アーティストバンク 登録アーティストのお披露目公演 今後のアウトリーチにつなげるためのプロモーションとして実施。	4月25日	A	450 50	1,000 1,500	525,000	267,288	30,000	20,000	28,000	33,000	0	1,820	0	80,000	0	460,108	64,892	92%
4	鑑賞事業	サルビアホール開館10周年記念事業 鍵盤男子 ピアノリサイタル	今までの客層とは違う年代(20~40代)をターゲットに、クラシックをベースにあゆるジャンルに挑戦し続け、今コンサートを中心に活動する「ピアノ音楽を超えた驚異のピアノデュオ 鍵盤男子」のリサイタル	9月26日	A	300 50 25	4,000 3,500 2,500	1,437,500	1,420,000	65,000	15,000	21,000	33,000	0	15,000	0	50,000	0	1,619,000	-181,500	69%
5	区民と施設の特 性を反映した事 業	サルビアホール開館10周年記念事業 コンテンポラリーダンス WS + 本公 演【半平土間】	中学生以上を対象に参加者を募集。公演に向けてのWS6回+公演を行う。経験は問わない。ダンスを通じて、自分自身を自由に表現し、多種多様な表現力を身につけることを目的とする。	WS6回 本公演8/1	C	20 150 30	10,000 2,500 2,000	635,000	670,000 88,000	35,000	15,000	20,000	55,000	0	0	0	55,000	0	938,000	-303,000	60%
6	普及事業	サルビアキッズミュージック 「うたの おにいさん」2ステージ	未就学児を対象としたコンサートを開催。地域の小さな子供をもつ皆様に楽しんでいただく。	5月9日	B	600 60 120	1,500 1,000 500	1,020,000	990,000	55,000	40,000	30,000	33,000	0	2,500	0	100,000	0	1,250,500	-230,500	75%
7	次世代育成事業	サルビアときめきコンサート	鶴見区内すべての小学4年生を招待し、1時間のコンサートを鑑賞してもらい、本物の演奏との初めての出会いを通して音楽のおもしろさ・不思議さ・魅力を伝える。毎年継続することで、鶴見区内の児童は皆一度はサルビアホールに足を運んだことがあるようにする	6/23,25,26	D	2,300	0	0	449,080	0	15,000	0	0	0	0	0	0	0	464,080	-464,080	
8	鑑賞事業	さるびあ落語 特別版2020	隔月で開催してあるさるびあ落語の特別版。真打の落語家を招き開催する。	2月14日	A	320	2,000	640,000	620,000	0	3,300	7,228	80,000	0	0	0	16,170	0	726,698	-86,698	85%
9	普及事業	わたしはピアニスト(ホール空き日)	なかなか接することのないホールのフルコンサートグランドピアノを1時間自由に弾いていただく企画	毎月2日間 程度	B	240	2,000	480,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	480,000	
10	普及事業	さるびあ狂言 2020 (ホール版)	観客が高くなりながらも伝統芸能を安価で提供することで、地域住民の参画を促し、文化復興に寄与する。	1/23(仮)	B	20 150 10	2,700 2,500 2,000	499,000	1,212,540	0	2,200	9,628	33,000	2,080	0	0	18,865	0	1,278,313	-779,313	85%
11	普及事業	サルビアホール開館10周年記念事業 鶴見「第九」広報 レクチャーコンサ ート「ドイツ語と音楽」	第九合唱団員の参加者を対象として、第九の歌詞の意味を解説するワークショップ。	8月	B	90	500	45,000	33,411	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,411	11,589	
12	普及事業	さるびあおんがくひろば	未就学児を持つ保護者の方を対象として、安価で質の高いコンサートを提供する。	隔月奇数月 年5回	B	300	500	150,000	250,000	0	30,000	50,000	0	0	0	0	0	0	330,000	-180,000	60%
13	普及事業	さるびあ落語 (年に2回 5月・11月 夜落語を実施)	「二つ目の聊家が1時間だけ」という条件付きだが、¥500という安価で落語を楽しんでもらう。	隔月奇数月 年5回	B	485	500	242,500	211,603	0	1,720	0	20,511	0	0	0	23,760	0	257,594	-15,094	69%
14	普及事業	水曜音楽会 (年に2回 8月・12月 (クリスマスコンサート)ホール土日祝 に特別版を実施)	平日の午前と午後到低価格で上質の音楽に触れることができるミニコンサートシリーズ。 出演者は主にアーティストバンク登録アーティストに依頼する。	隔月偶数月 年6回	B	999 300 127	500 1,000 2,000	1,053,500	500,000	100,000	38,560	8,000	35,000	0	0	0	88,000	0	769,560	283,940	83%
15	鑑賞事業	サルビア・プレミアムクラシック「オーケ ストラの首席」第1回 首席トロンボ ン奏者 府川雪野	音楽ホールの音響を活かし、質の高いクラシックコンサートを提供する。 一般にはソロで聴く機会が少ない楽器にスポットを当て、他の公演との差別化を図る	7月18日	A	28 70	3,500 3,200	322,000	200,468	5,000	2,000	22,000	32,400	0	0	0	30,000	0	291,868	30,132	98%
16	鑑賞事業	サルビア・プレミアムクラシック「オーケ ストラの首席」第2回 首席ファゴット奏 者 石井淳	音楽ホールの音響を活かし、質の高いクラシックコンサートを提供する。 一般にはソロで聴く機会が少ない楽器にスポットを当て、他の公演との差別化を図る	1月31日	A	28 70	3,500 3,200	322,000	200,468	5,000	2,000	22,000	32,400	0	0	0	30,000	0	291,868	30,132	98%
17	活動支援	アーティストバンクアウトリーチ(地区 センター等)	出張演奏等を希望する区内の個人・団体に、サルビアホールが主場となってアーティストを紹介しアウトリーチを実施することで、地域連携を図る。	通年	B D			90,000	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000	-60,000	
18	次世代育成事業	横浜芸術文化教育プラットフォーム (4校予定)	横浜の子どもの創造性をはぐくみ、豊かな情操を養う機会を拡大するために、横浜芸術文化教育プラットフォーム事務局と協働し学校教育とアートをつなぐ「学校プログラム」を通じて、新しいアートの可能性をさぐる。		D			757,700	640,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	640,000	117,700	
19	普及事業	【Salvia 美術倶楽部】	ギャラリーの有効活用し、より幅広く文化芸術活動を行う方々をサポートするためのデッサン会。 サルビアホールは登録アーティストを持っているので、音楽家をデッサンするなどの特性を持つ。		B	90	1,500	135,000	90,000	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	93,000	42,000	100%
20	普及事業	サルビア写真展 テーマ「鶴見のお祭 り」～水のある風景～	テーマを決め、一般から応募した作品の展示会。写真展としての水準アップ、ギャラリーの活用につなげる。	8月	B	80	500	40,000	0	0	2,000	8,000	35,000	0	0	0	20,000	15,000	80,000	-40,000	
21	区民と施設の特 性を反映した事 業	第9回サルビア子ども絵画展	子供たちの表現や鑑賞の幅を広げ創造性を育む一環として子ども絵画展を開催。子供地球基金に参加し、文化や環境の違いを感じ取り発想の多様性に気付くことを目的とし、世界の子どもの作品も展示する。		C	500	0 0	0	0	0	2,000	8,000	0	0	0	30,000	15,000	55,000	-55,000		
22	連携機能	オープンデー2020「サルビアわんぱく ★ランド」	「シークレイン公益施設3館」が合同で行う夏休みのファミリーイベント。区民のニーズを捉えた「様々なコンテンツ」を企画し、「本施設の知名度」や「来場者数」のアップにつなげていく。	6月20日	E	200 200 250 250	100 100 1,000 500	415,000	500,000 40,000	8,000 3,000	20,000 10,000	50,000	150,000	0	0	0	70,000 30,000 10,000	8,000 20,000 10,000	993,000	-578,000	
23	普及事業	サルビアアカデミー	鶴見の地域性を踏まえた「多文化共生」をテーマに、世界の文化に触れるワークショップシリーズ 触れる・感じるだけでなく、その文化の歴史や背景も座学と一緒に学ぶことが特徴	7月から隔月	B	100	1,500	150,000	165,000	0	10,000	30,000	0	0	0	0	0	0	175,000	-25,000	
24	区民と施設の特 性を反映した事 業	サルビアホール開館10周年記念事業 音を楽しむ 絵を描く「楽描プロジェ クト」	「地域のネットワーク形成に寄与」、「様々な区民の社会参加の機会をつくること」を重要テーマとし、「移動が困難、経済的要素、芸術文化に触れていない人達」に芸術に触れやすい場の提供を行う。 イタリア幼児研究の第一人者 石井先生の指導のもと、「音楽+アート」の体験を各施設にて実践を	通年	C	120	300	36,000	750,000 40,000	0	0	0	0	20,000	0	0	0	0	810,000	-774,000	
						10,168		13,194,000	15,041,858	623,000	286,780	396,856	869,311	22,080	39,320	0	788,795	77,000	18,145,000	-4,951,000	81.16%

令和2年度 「鶴見区民文化センター」 収支予算書兼決算書
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	156,516,000					横浜市より
利用料金収入	38,600,000					
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	13,194,000					
自主事業収入	0					
雑入	4,884,000					
印刷代	85,000					
自動販売機手数料	600,000					
委託チケット販売手数料、利子	550,000					
その他（2F公益施設維持管理）	3,649,000					
収入合計	213,194,000					

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	78,891,384	0	0	0	0	
給与・賃金	78,891,384					館長・副館長及び時給職員
社会保険料						
通勤手当						常勤職員・時給職員
健康診断費						常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	6,879,864					
旅費	101,000					出張旅費
消耗品費	1,935,000					事務消耗品費
会議賄い費	0					
印刷製本費	706,000					
通信費	1,567,000					電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	202,740					
横浜市への支払分	202,740					目的外使用料等
その他	0					リース経費等
備品購入費	606,000					
図書購入費	670,400					HP
施設賠償責任保険	209,700					
職員等研修費	364,800					
振込手数料	72,000					
リース料	316,224					
手数料	129,000					雑費
地域協力費	0					ホームページ運用費(地域イベントの協力費等)
事業費	18,145,000					
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	18,145,000					
自主事業費	0					イベントの実施
管理費	106,187,752					
光熱水費	23,061,000					
電気料金	12,750,000					
ガス料金	8,254,000					
水道料金	2,057,000					
清掃費	13,256,100					日常・定期清掃費
修繕費	2,211,554					
機械警備費	660,000					
設備保全費	29,280,206					
空調衛生設備保守	4,137,540					
消防設備保守	0					
電気設備保守	184,800					
害虫駆除清掃保守	266,400					
駐車場設備保全費	3,649,000					2F公益施設維持管理費
その他保全費	21,042,466					ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	37,718,892					
公租公課	30,000					
事業所税	0					
消費税	0					
印紙税	30,000					
その他（ ）	0					
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,060,000					
本部分	3,060,000					労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0					
二一ズ対応費	0					
支出合計	213,194,000					
差引	0					

自主事業費収入						
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和2年度 年間作業計画

作業項目	作業頻度	令和2年4月	令和2年5月	令和2年6月	令和2年7月	令和2年8月	令和2年9月	令和2年10月	令和2年11月	令和2年12月	令和3年1月	令和3年2月	令和3年3月	備考
鶴見区民文化センター														
(1) 日常清掃	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(2) 床面定期清掃	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(3) カーペット清掃	1年 1回												○	
(4) 窓ガラス清掃	1年 2回				○						○			
(5) 照明器具清掃	1年 1回								○					
(6) 座席クリーニング	5年 1回										○			
(7) A・H・U点検	1年 2回			○						○				
(8) F・C・U点検	1年 1回			○										
(9) F・C・U点検	1年 1回			○										
(10) 外気取入エアークリーニング	1年 6回	○		○		○		○		○		○		
(11) 外気取入フィルター交換・廃棄	5年 1回			○										
(12) 空調機フィルター交換・廃棄	1年 1回			○										
(13) FCUフィルター交換・廃棄	2年 1回			○										
(14) 加湿・除湿器点検	1年 1回			○										
(15) 低圧絶縁測定点検	1年 1回							○						
(16) 自動制御装置点検	1年 2回			○				○						
(17) ITV装置保守点検	1年 1回	○												
(18) エレベーター保守点検	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(19) エスカレーター保守点検	1年 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3F-4FのH31年7月からH32年3月の作業は工事中の為、除外
(20) シャッター保守点検	1年 1回	○												
(21) 設備巡回点検 (電気時計・可動パネル・トイレ呼出・ガス湯沸・電気温水器・照明器具・分電盤・送風機・換気扇・ホールドア点検含む)	1年 24回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(22) 衛生害虫駆除	1年 6回		○		○		○		○		○		○	
(23) 防火対象物定期点検・防災管理点検	1年 1回									○				

